



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 8 日

上場会社名 エア・ウォーター株式会社

上場取引所 東大札

コード番号 4088

URL <http://www.awi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 青木 弘

問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 岸 貞行

TEL (06) 6252 - 5411

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	310,314	3.3	17,838	8.8	19,972	9.5	11,200	3.8
19年3月期第3四半期	300,368	12.0	16,392	19.5	18,234	21.8	10,793	62.7
19年3月期	404,651		23,097		25,458		11,876	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	61	48	60	79
19年3月期第3四半期	66	32	59	10
19年3月期	72	59	64	98

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第3四半期	363,206		137,386		35.0	687	42	
19年3月期第3四半期	326,948		109,633		30.9	617	79	
19年3月期	329,228		118,244		33.2	641	95	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
19年3月期	9 00	11 00	20 00
20年3月期	10 00		20 00
20年3月期(予想)		10 00	

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	425,000	5.0	25,500	10.4	27,500	8.0	14,200	19.6	77	64

(注) 1株当たり当期純利益は、新株予約権付社債の早期転換および株式交換により発行された新株式数を考慮した期中平均株式数により算出しております。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における連結業績は、2007年の粗鋼生産量が史上最高となった鉄鋼をはじめとし、製造業全般の活発な生産活動と堅調な設備投資に支えられ、産業関連ならびにケミカル関連事業が順調に業績を伸ばしました。

産業用ガスは、鉄鋼、半導体、液晶、シリコンウエハー、ガラス向けの供給が高水準を維持するとともに、造船、自動車、建設機械向けも引き続き好調に推移いたしました。

基礎化学品ならびにタール蒸留事業は、タイトな需給環境と市況の好転により順調に推移いたしました。また、世界的に電力インフラの整備が活発化するなか、電磁鋼板用マグネシアが好調に推移いたしました。さらに、このマグネシア事業の製造原料となる海水資源の安定的な確保と、新たな海水資源の有効活用による「海水産業」創出を目的に、株式会社日本海水をグループに加え、新規に連結いたしました。

医療用酸素は、V S Uによる地域製造拠点の活用によって、製造・物流面における効率化と一層の安定供給体制構築を図り順調に推移いたしました。エネルギー関連ならびに物流・食品は概ね堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期における連結業績は、売上高は3,103億14百万円(前年同期比103.3%)、営業利益は178億38百万円(同108.8%)、経常利益は199億72百万円(同109.5%)、当第3四半期純利益は112億円(同103.8%)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、日本海水グループの連結を主体に前期末比339億78百万円増加し、3,632億6百万円となりました。純資産は、2009年満期円貨建換社債型新株予約権付社債の早期転換に伴い資本金および資本剰余金が増加したこと、当社とエア・ウォーター防災株式会社(連結子会社)との株式交換に伴い資本剰余金が増加したことや当期純利益による利益剰余金の増加などにより、同191億41百万円増加し1,373億86百万円となりました。この結果、自己資本比率は同1.8%上昇し、35.0%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成19年11月14日中間決算発表の業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計上について一部の連結子会社において簡便な方法を用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

従来、主として研究設備を除く機械及び装置と平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く。)については定額法、その他の有形固定資産については定率法を採用しておりましたが、当連結会計年度より、その他の有形固定資産についても定額法に変更しております。なお、法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法によっております。

(役員退職慰労引当金)

当連結会計年度より、一部の連結子会社は、役員に対する退職慰労金支給に備えるため、内規に基づく要支給額を計上しております。

5 . (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期末	当四半期末 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期末	増 減		(参考)前期末 (平成 19 年 3 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産	143,388	155,866	12,477	8.7	143,784
現金及び預金	16,269	14,947	1,321	8.1	16,791
受取手形及び売掛金	85,637	93,693	8,056	9.4	89,355
たな卸資産	25,617	31,073	5,456	21.3	23,637
その他	15,864	16,151	286	1.8	14,000
固定資産	183,560	207,340	23,780	13.0	185,443
有形固定資産	119,379	140,356	20,976	17.6	119,573
無形固定資産	14,956	15,166	209	1.4	13,884
投資その他の資産	49,224	51,818	2,593	5.3	51,986
資産合計	326,948	363,206	36,257	11.1	329,228
(負債の部)					
流動負債	137,490	150,175	12,684	9.2	132,731
支払手形及び買掛金	69,383	74,661	5,278	7.6	69,241
短期借入金	43,535	49,871	6,336	14.6	36,600
社債(1年以内償還)	499	435	64	12.8	607
その他	24,073	25,206	1,133	4.7	26,282
固定負債	79,824	75,644	4,179	5.2	78,252
社債	600	365	235	39.2	512
新株予約権付社債	17,700		17,700	100.0	11,279
長期借入金	41,005	53,455	12,449	30.4	43,769
その他	20,518	21,824	1,305	6.4	22,691
負債合計	217,315	225,820	8,504	3.9	210,983
(純資産の部)					
株主資本	98,980	127,538	28,557	28.9	106,400
資本金	16,663	25,513	8,850	53.1	19,874
資本剰余金	16,419	27,694	11,274	68.7	19,631
利益剰余金	66,044	74,512	8,468	12.8	67,118
自己株式	148	183	34	23.4	223
評価・換算差額等	1,916	330	2,246	117.2	3,037
土地再評価差額金	8,640	8,944	303	3.5	8,631
その他有価証券評価差額金	10,540	8,669	1,870	17.8	11,643
繰延ヘッジ損益	30	38	69	226.7	37
為替換算調整勘定	13	17	3	25.5	11
新株予約権		24	24		
少数株主持分	8,736	10,154	1,417	16.2	8,806
純資産合計	109,633	137,386	27,753	25.3	118,244
負債純資産合計	326,948	363,206	36,257	11.1	329,228

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期	当四半期 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期	増 減		(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高	300,368	310,314	9,946	3.3	404,651
売 上 原 価	228,047	238,054	10,006	4.4	307,557
売 上 総 利 益	72,320	72,260	60	0.1	97,093
販売費及び一般管理費	55,927	54,422	1,505	2.7	73,996
営 業 利 益	16,392	17,838	1,445	8.8	23,097
営 業 外 収 益	3,621	3,919	297	8.2	4,807
営 業 外 費 用	1,779	1,785	6	0.3	2,446
経 常 利 益	18,234	19,972	1,737	9.5	25,458
特 別 利 益	2,238	57	2,180	97.4	2,754
特 別 損 失	2,411	485	1,925	79.9	5,085
税金等調整前 四半期(当期)純利益	18,061	19,544	1,483	8.2	23,127
税 金 費 用	6,349	7,490	1,141	18.0	10,034
少 数 株 主 利 益	919	854	65	7.1	1,216
四半期(当期)純利益	10,793	11,200	406	3.8	11,876